

令和4年度

飛驒市一般会計補正予算（補正第3号）の概要



HIDA CITY
飛驒市

9月補正予算（一般会計補正第3号）のポイント

今回の補正予算は、確定した財源はすみやかに計上する方針のもと、当初予算に対して上振れした市税5千8百万円及び普通交付税2億6千9百万円のほか純繰越金11億8千7百万円を歳入計上しました。また、地方財政法に基づく決算剰余金処分として純繰越金の2分の1以上を財政調整基金に積み立てしなければならないため、7億7千万円を積立金として歳出計上しました。

さらに、昨年の豪雪による経験を生かした“雪国の暮らし安心パッケージ”として大雪に備えた総合対策経費を盛り込むとともに原油価格・物価高騰緊急対策第2弾として、低所得世帯への灯油券交付や高齢者への温浴施設フリーパス券交付、さらには水稻生産者への肥料価格高騰支援などを計上しました。このほか、マイナンバーカード普及促進の観点から住民票等をコンビニで交付できるよう新たにシステム導入するほか、新型コロナウイルス感染症対策ではオミクロン株対応ワクチンの接種費用を計上しました。

そのうえで、なお超過する歳入4億2千万円のうち1億5千万円は除雪費用として予備費に計上するとともに、学校施設整備基金等の特定目的基金に2億7千万円を積み立てすることとして、総額15億7千8百万円を追加した補正後の予算額は、208億7千9百万円（前年同期+3.6%）となりました。

■総務費

<一般管理費>

空家の取り壊しにかかるニーズに柔軟に対応する必要があることから空家等除却補助金1千万円を追加計上するとともに、行政区等による高齢者のみの住宅の雪下ろし共助活動を奨励する新たな交付金1百万円を計上しました。

<会計管理費>

地方財政法に基づく決算剰余金処分として財政調整基金に7億7千万円、清掃施設整備事業基金や小中学校の特別教室へのエアコン整備に向けた学校施設整備基金など今後に必要な特定目的基金に2億7千万円を積立金として計上しました。

<財産管理費>

飛騨市ゼロカーボンシティ達成に向けて、庁舎ほか市有施設に太陽光発電設備設置の可能性について調査する委託料7百万円を計上しました。

<戸籍住民基本台帳費>

マイナンバーカードが普及していくことを見据え、コンビニエンスストア等で住民票や印鑑証明などが取得できるコンビニ交付サービスを実現するため、所要額3千万円を計上しました。

■民生費

<社会福祉総務費>

市民生活を支える医療機関や介護・障がい福祉サービス事業所など適正な価格転嫁で経営改善を図ることができない業種を対象にした光熱水費や食材費の高騰に対する緊急支援金3千6百万円を計上しました。また、低所得世帯に対する灯油券(15,000円分)を配布する事業に2千2百万円を計上しました。

<老人福祉費>

高齢者等が落雪式や融雪式等の屋根工事に対する助成金3百万円を計上するとともに、雪下ろし作業の請負業者を掘り起こして広く周知するなど、雪下ろしサポートセンター機能をさらに強化するため所要額1百万円を計上しました。また、原油価格・物価高騰などで生活を切り詰める高齢者が増加していることから、生活や外出を支援するため温浴施設のフリーパス券を新たに交付する事業に1千万円を計上しました。

<児童保育費>

除菌シートや消毒液などで感染症対策を図る保育環境改善等事業に国庫補助金の採択が見込めることから、保育所施設運営補助金等に所要額3百万円を計上しました。

■衛生費

<予防費>

陽性者の早期発見につながっている「まちなか簡易検査センター」を年度末まで開設を延長するため所要額5百万円を追加計上するとともに、医療機関における無症状者PCR検査費用に8百万円、市民を対象とした抗原定性検査キット購入助成に1千万円をそれぞれ追加計上しました。このほか、50才～80才の3人に1人が発症するといわれる帯状疱疹の任意予防接種費用の一部を新たに助成することとし、1百万円を計上しました。

<新型コロナウイルスワクチン接種費>

オミクロン株対応ワクチン接種の体制を整備するため、所要額7千6百万円について全額県補助金を財源に計上しました。

■農林水産業費

<農業振興費>

原油価格の上昇や円安等の影響により肥料価格が急騰している中、国の支援制度の要件を満たさない水稻生産者を対象としてコスト増加分の一部を支援することとし、所要額2千5百万円を計上しました。

<畜産業費>

飼料価格高騰の影響で稲WC Sの供給量が増加していることを受け、地元産稲WC S活用促進事業補助金1百万円を計上しました。

■商工費

<商工振興費>

感染拡大により、事業者向けの医療用抗原検査キット購入のニーズが高まっていることを受け、補助金2百万円を追加計上しました。

また、サンフランシスコのジャパンセンターにおいて市内の魅力を世界へ発信するとともに、米国における新たな事業の模索と輸入関係者との関係構築を図るため、出展にかかる負担金1百万円を計上しました。

<観光費>

飛騨地域外からの貸切バスが市内観光施設を利用した際に支援する周遊観光バスツアー誘致事業補助金が好調であることから、3百万円を追加計上しました。また、ふるさと納税寄附金メニューに追加した映画化応援プロジェクト事業の寄附金額確定に伴い、ふるさと納税活用映像制作助成金として1千3百万円を計上しました。

<施設管理費>

老朽化したおんり～湯の源泉ポンプが故障し、修繕する必要があることから所要額2千万円を計上しました。

■土木費

<道路維持費>

経年劣化により性能が低下した消雪ポンプ設備など冬季に備えた修繕を行うほか、昨年豪雪による落石防護網を修繕するため、所要額9百万円を計上しました。

<まちづくり整備事業費>

古川祭の屋台曳行に支障となる電線等の移設が必要な箇所が新たに見つかったことから、それらを移設するため3百万円計上しました。

<住宅管理費>

飛騨市公営住宅等長寿命化計画に基づく市営住宅の改修工事について、国庫補助金の増額に合わせて事業を進捗させるため、6百万円を追加計上しました。

■消防費

<常備消防費>

消防指令システム機器に係る訴訟の和解が見込まれることから、訴訟和解金2千1百万円の歳入計上及び弁護士への関連費用3百万円を計上しました。

■教育費

<小学校管理費・中学校管理費>

昨今の異常な猛暑から市内小中学校の特別教室（理科室、音楽室）等へのエアコン整備に向けて、設備の規模、設置位置、電力量などを調査設計する費用に2百万円を計上しました。

<文化施設費>

神岡城展示リニューアルについて関係者との協議を踏まえた展示ディスプレイや休憩コーナー設置等に向けて委託料3百万円を追加計上するとともに、みやがわ考古民俗館の雪害による屋根等修復事業に1千万円を計上しました。

<保健体育振興費>

高校生までを対象としたリフト券無料化及び幼児から中学生までを対象としたスキーレッスン補助制度に加え、インストラクターを派遣して安全に小学校のスキー教室を開催する事業を今シーズンも継続して実施するため、所要額1千5百万円を計上しました。

<体育施設費>

かわいスキー場における厨房食洗器の更新や駐車場の舗装修繕など今シーズンの開業に向けて、所要額4百万円を計上しました。

<学校給食費>

原油価格・物価高騰の影響を受けて増加が見込まれる古川国府給食センターの費用について、負担金4百万円を追加計上しました。

■予備費

<予備費>

国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の事業充当分として1億1千3百万円減額するとともに、今シーズンの除雪費用として1億5千万円を計上しました。（別紙参照）

■共通事項

<人件費>

職員の退職や新規採用者の数が確定したことに加え、配置異動等に伴う調整を行った結果、総額で1千8百万円増額しました。

<光熱水費、燃料費等>

原油価格等の影響から市有施設等の光熱水費や燃料費など固定経費の不足が懸念され、現時点で当初予算の5割増し程度が必要と見込まれることから、総額8千9百万円をそれぞれ追加して計上しました。

※ 本頁の数値は、実際の予算計上額を100万円単位に四捨五入して記載しています。

歳入
1,578,477

市税の上振れ	58,000
地方交付税の上振れ	268,560
国県補助金	78,481
その他	△ 13,119
純繰越金の確定	1,186,555
R3歳入	23,336,460
R3歳出	21,415,517
差し引き①	1,920,943
繰越明許費繰越金②	384,388
純繰越金①-②	1,536,555
R4当初予算	350,000

歳出
1,578,477

大雪対策	5,015	<ul style="list-style-type: none"> 除排雪代行事業者保険加入奨励金 600 地域助け合い除雪支援交付金 1,000 高齢者等雪下ろし助成金 250 高齢者等屋根融雪等整備事業助成金 2,500 雪下ろし転落防止用設備の効果検証 500 雪下ろし注意喚起リーフレット作成 165
物価高騰対策	192,487	<ul style="list-style-type: none"> 灯油券の交付 21,700 医療介護福祉サービス物価高騰支援金 38,000 温浴施設フリーパス券の交付 10,000 肥料価格高騰支援 25,000 市有施設(光熱水費) 82,730 市有施設(燃料費) 1,550 市有施設(管理委託、負担金等) 4,485 免注予定工事費の増額分 11,022
新規事業	38,676	<ul style="list-style-type: none"> 太陽光発電設備設置検討調査 6,600 住民票等コンビニ交付の導入 30,000 帯状疱疹予防接種助成 1,200 急迫困難者支援対策補助金 300 海外イベント出展負担金 576
コロナ施策	26,950	<ul style="list-style-type: none"> 保育園感染対策 2,100 まちなか検査センター開設期間延長 4,850 PCR検査費用助成金 7,500 検査キット購入助成金 10,000 高齢者ワクチン接種時交通費助成 500 事業者向け検査キット購入補助金 2,000
ワクチン接種	75,530	<ul style="list-style-type: none"> オミクロン株対応ワクチン接種 75,530
人件費	17,517	<ul style="list-style-type: none"> 正職員等の補正 11,727 会計年度任用職の補正 5,790
その他	144,559	<ul style="list-style-type: none"> 過年度国県補助事業の精算 48,921 その他の案件 95,638
基金積立金	1,040,000	<ul style="list-style-type: none"> 財政調整基金へ積み立て 770,000 学校施設整備基金へ積み立て 70,000 清掃施設整備基金へ積み立て 100,000 公共施設管理基金へ積み立て 100,000
予備費	37,743	<ul style="list-style-type: none"> 通常分(全体調整) 543 国コロナ交付金活用分の減額 △ 112,800 除雪対応分 150,000

9月補正予算の体系図

(単位:千円)

財政調整基金へ 積み立て	770,000
<ul style="list-style-type: none"> 純繰越金の1/2以上を積み立て 1,536,555 × 1/2 = 770,000 	
学校施設整備基金へ 積み立て	70,000
<ul style="list-style-type: none"> 特別教室のエアコン整備 タブレット更新 	
清掃施設整備基金へ 積み立て	100,000
<ul style="list-style-type: none"> ごみ処理施設の計画修繕 し尿処理施設の計画修繕 火葬施設の計画修繕 	
公共施設管理基金へ 積み立て	100,000
<ul style="list-style-type: none"> 各施設の改修や修繕 不要施設の取り壊し 	

予備費の内訳

(単位:千円)

	補正前予算額	9月補正	内 訳		補正後予算額
通常分 (突発対応分)	50,000	543			50,543
国コロナ 交付金分	173,071	△ 112,800	抗原定性検査キット購入助成事業	△10,000	60,271
			PCR検査助成事業	△7,500	
			高齢者ワクチン接種交通費助成事業	△500	
			いきいき地域生活応援事業(温浴施設)	△10,000	
			医療・介護・障がい福祉サービス物価高騰支援事業	△36,000	
			灯油購入券支援事業	△21,700	
			肥料高騰対策支援事業	△24,100	
			地元産稲WCS活用事業	△1,000	
			事業者向け抗原定性検査キット購入助成事業	△2,000	
除雪対応分	0	150,000			150,000
合 計	223,071	37,743			260,814

(参考)R3除雪への予備費充用額 202,000千円

予 算 総 括 表

(単位:千円)

会計	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	財源内訳			
				国県支出金	地方債	その他	一般財源
01 一般会計	19,300,046	1,578,477	20,878,523	65,306	215,200	△124,592	1,422,563
02 国民健康保険特別会計(事業勘定)	2,697,600	82,080	2,779,680				82,080
03 国民健康保険特別会計(直営診療施設勘定)	201,800	1,128	202,928				1,128
05 介護保険特別会計(保険勘定)	3,341,000	96,858	3,437,858	△167		245	96,780
07 公共下水道事業特別会計	1,268,000	△56,553	1,211,447	△34,954	△22,700		1,101
08 特定環境保全公共下水道事業特別会計	183,000	1,244	184,244				1,244
09 農村下水道事業特別会計	337,000	7,260	344,260				7,260
11 下水道汚泥処理事業特別会計	177,000	9,228	186,228			2,586	6,642
13 情報施設特別会計	277,000	8,000	285,000			2,115	5,885
特別会計合計	9,007,200	149,245	9,156,445	△35,121	△22,700	4,946	202,120
合 計	28,307,246	1,727,722	30,034,968	30,185	192,500	△119,646	1,624,683

予 算 総 括 表

会計 一般会計

歳入

(単位:千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	財源内訳			
				国県支出金	地方債	その他	一般財源
01 市税	3,571,741	58,000	3,629,741				58,000
10 地方特例交付金	13,100	△1,176	11,924				△1,176
11 地方交付税	6,700,000	268,560	6,968,560				268,560
13 分担金及び負担金	172,921	3,571	176,492			3,571	0
15 国庫支出金	1,654,673	11,338	1,666,011	2,845			8,493
16 県支出金	1,227,282	67,143	1,294,425	62,461			4,682
19 繰入金	1,907,456	△147,244	1,760,212			△147,244	0
20 繰越金	350,000	1,186,555	1,536,555				1,186,555
21 諸収入	783,414	69,216	852,630			19,081	50,135
22 市債	1,226,200	62,514	1,288,714		215,200		△152,686
合 計	19,300,046	1,578,477	20,878,523	65,306	215,200	△124,592	1,422,563

予 算 総 括 表

会計 一般会計

歳出

(単位:千円)

款	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	財源内訳			
				国県支出金	地方債	その他	一般財源
01 議会費	105,629	△1,884	103,745				△1,884
02 総務費	2,750,584	1,086,819	3,837,403			9,618	1,077,201
03 民生費	4,451,222	95,822	4,547,044	1,450	215,200	△211,699	90,871
04 衛生費	1,754,817	161,596	1,916,413	75,530		3,420	82,646
06 農林水産業費	1,258,598	20,300	1,278,898	△13,069			33,369
07 商工費	1,398,405	64,962	1,463,367			36,944	28,018
08 土木費	2,517,167	48,998	2,566,165	1,395		2,500	45,103
09 消防費	740,472	7,133	747,605			2,548	4,585
10 教育費	1,619,300	56,988	1,676,288			32,077	24,911
13 予備費	223,071	37,743	260,814				37,743
合 計	19,300,046	1,578,477	20,878,523	65,306	215,200	△124,592	1,422,563